

# 東北北海道学校農業クラブ連盟意見発表大会実施基準

意見発表はクラブ員の身近な問題や将来の問題について抱負や意見を交換し、クラブ員の3大目標を高めるとともに、主体的に問題を解決する能力と態度を養うことを目的とする。

## (1) 発表分野と内容

全国大会実施基準のとおりとする。

## (2) 発表方法

- ①発表者は1人で口頭発表のみとする。
- ②発表終了後に質疑応答を行う。
- ③発表順位は原則として発表者による抽選により決定する。
- ④事前に提出した発表原稿と発表内容が異なることは認められない。  
ただし、発表の一字一句の違いを判断するものではない。

## (3) 発表時間

全国大会実施基準のとおりとする。

## (4) 発表者

- ①発表者は発表分野ごとに、単位クラブで審査の結果、選ばれたものとする。
- ②発表者はいずれの発表分野についても男女、学科を問わない。
- ③発表数は各単位クラブから各分野にそれぞれ1発表ずつ参加できる。ただし、クラブ員数150名以上の単位クラブは全分野にエントリーした上でいずれかの分野に限り2発表まで参加できる。
- ④前年度の大会で最優秀を受賞した分野に限り追加で1発表参加できる。また、何らかの理由で大会が中止になった場合は前々年度の成績を元に実施する。

## (5) 審査および審査員会

- ①審査は発表分野ごとにブレイスナンバー方式で行い、最優秀、優秀を選出する。
- ②審査員は、校長・教頭・指導教師・学校農業クラブに理解の深い学識経験者などから選出する。その人数は1分野の発表について7名とし、構成は内部審査員（指導教師）5名、外部審査員（学識経験者）2名とする。
- ③大会に出席しない学校も審査員として出席することを原則とする。
- ④審査用紙は、全発表終了後、合計点数のみを記入したものを回収する。
- ⑤時間超過における減点は当番校で行う。
- ⑥審査員は、質疑応答および発表に対する指導講評を行う。
- ⑦審査ブレイスナンバーは全発表分を審査報告に添付する。

## (6) 表彰及び全道大会の推薦

- ①入賞者に対して表彰を行う。入賞数は次の通りである。

発表分野	最優秀賞	優秀賞	合計
I 類	1	2	3
II 類	1	2	3
III 類	1	2	3

- ②全道大会出場者は入賞者とする。

(7) 事前提出書類

審査のための資料として、下記のものを大会事務局が定めた期日までに提出する。

①エントリーシート 30部 様式(様式全一意1)は全国大会実施基準に準ずる。

②発表原稿 30部 a) 用紙はA4版とし、横書き、片面印刷とする。  
b) 表紙の様式(様式全一意2)は全国大会実施基準に準ずる。

※表紙に装飾や写真を使用しない。

c) 原稿の書式は、余白を上下各20mm、左右各25mm、1行40字×40行、MS明朝体10.5ポイントとすること。

※表紙に装飾や写真を使用しない。

③提出期限・提出先は当番校の指示による。

(8) 審査基準と配点

全国大会実施基準のとおりとする。

(9) ペナルティ

全国大会実施基準のとおりとする。